

指導の手引き 14. 形

circle	丸（図形としては円）
英語らしい音を出すコツ	-ir- は, er や ur と同様に、口をあまり開けずに長く発音する。狭めた唇の間から「サー」にも「サー」にも聞こえる曖昧な音を出す。語尾の -le は舌先を弾くのではなく、舌を上歯の裏に付けて「サークウ」のように、暗い感じの「ウ」に近い音を出す。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	Make a circle. 「輪になってください」 Let's make a circle. と言えば、先生も輪に入ることになるので、使い分けること。また、circle は付き合う人の範囲を表すが、決まったメンバーによる活動をサークルと呼ぶのは和製英語。

cross	十字
英語らしい音を出すコツ	c と r を続けて、全体を1音節の語として発音する。練習するには、ross, ross, ross とリズムを取りながら 4 拍めに cross という。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	十字の形を指す。斜めの「バツ印」も cross である。キリスト教文化圏では信仰のシンボルである。

diamond	最初の di- にアクセント。ひし形
英語らしい音を出すコツ	-mond の o はアクセントがないので、軽く、「モン」でも「マン」でもない曖昧な音として発音する。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	ひし形。宝石のダイヤモンド。トランプの印のひとつ。「ダイヤの7」は the seven of diamonds という。

heart	ハート
英語らしい音を出すコツ	口を大きく開けて「ハート」と発音する。語尾の t は舌先を歯の裏に当てて止める。口が十分に開かないと hurt 「痛む」と誤解される。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	ハートの形。心臓や心のことでもある。トランプの印のひとつ。「ハートのクイーン」は the queen of hearts という。

rectangle	最初の re- にアクセント。長方形
英語らしい音を出すコツ	最初の r は舌先が上の歯に触れない。コツとしては r の前に w があるつもりで「(ウ)レクタンクウ」と発音すると英語らしくなる。中央の a は、hat や bag の a と同様の音。語尾の -le は舌先を弾くのではなく g の直後に舌を上歯の裏に付けて、暗い感じの「ウ」に近い音を出す。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	rect- はラテン語の「正しい」に由来する。正方形も長方形の一種だが、正方形には square という語を用いる。angle は角。ちなみに「辺」は side。

square	正方形
英語らしい音を出すコツ	「ス・ク…」ではなく、1音節語であることを意識して、quare の前に s が付いただけになるように発音する。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	直角は right angle という。A square has four right angles. 「正方形には4つの直角がある」

star	星
英語らしい音を出すコツ	「ス・タ・ア」ではなく、1音節語であることを意識して、tar の前に s が付いただけになるように発音する。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	星、または星形のもの。5つ以上の角があるもの。ちなみにオーストラリアの国旗の大きな星は角が7つある。

triangle	最初の tri- にアクセント。三角形
英語らしい音を出すコツ	中央の a は、hat や bag の a と同様の、「エ」と「ア」の中間の音。語尾の -le は舌先を弾くのではなく g の直後に舌を上歯の裏に付けて、暗い感じの「ウ」に近い音を出す。
文法的な注意事項	数えられる名詞。
文化的な情報、応用表現など	triangle の tri- は3を意味するギリシャ語から。正三角形は equilateral triangle と呼ぶ。equi- は「等しい」、lateral は「側面の」を意味する。